

様式 1

一般競争入札に関する回答書

平成 31 年 4 月 23 日

入札参加希望者 殿

地方独立行政法人宮城県立病院機構
理事長 荒井 陽一
(法人印省略)
担当：本部事務局企画経営課 矢口
電話：022-796-1044 FAX：022-796-1046
E-mail：honbu-keiei@miyagi-pho.jp

業務名称：宮城県立がんセンターエアハンドリングユニット更新工事		
No.	質問事項	回答
1	AHU5,6,33 以外は、オールフレッシュ空調機（OAC）となっており、空調機停止時の室負圧が発生すると考えられますが、空調機の撤去、更新期間の負圧対策は、考慮しないと考えてよろしいでしょうか。（特にクリーンエリア、無菌病室、厨房などは特に負圧での不具合が予想されます。）	左記のとおりで問題ありませんが、作業時間帯は、病院休診日や夜間等協議とします。
2	又、すべての空調機停止時の空調対策も空調対策は考慮しないと考えてよろしいでしょうか。（工期の関係で、中間期のみの施工対応が出来ないと考えられます。特に、機器発熱が考えられる放射線系統等における空調対策）	左記のとおりで問題ありませんが、冬期に実施する等更新時期について調整します。
3	空調機の配管更新に関して、室内に系統バルブが無い場合、冷温水配管は凍結工法による停止及びバルブの挿入と考えるとよろしいでしょうか。又、蒸気に関しては、エリアの停止としてよろしいでしょうか。	左記のとおりで問題ありません。
4	配管工事は火無し工法を原則とし、凍結工法にて切断した配管に対する接続は、カップリング接続と考えるとよろしいでしょうか。又、系統バルブが BV の場合は、更新側に短管を残しての接続として考えるとよろしいでしょうか。	左記のとおりで問題ありません。
5	空調機のアンカーボルトは、基本的に湿式ケミカルアンカーとし、施工時間の短縮を求められる場合のみ、架台による既存アンカーの利用と考えるとよろしいでしょうか。	左記のとおりで問題ありません。

6	<p>病棟階（3～5階）における空調機の更新に関しては、病棟の廊下が、撤去更新機器の搬入・搬出ルートとなりますが、患者さんとの動線を考慮すると夜間作業と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>病棟階の作業は平日昼間で問題ありませんが、搬入搬出のみ午後に指定します。</p>
7	<p>工程において、第三者を考慮すると夜間及び土日が資材搬入・機器搬出・搬入となり、工程内の工事終了が出来ない事も考えられます。工期の延長は可能でしょうか。</p>	<p>協議の上、決定することとします。</p>
8	<p>機器の搬出入計画に関して、スペースが狭いため、分割・部品搬入及び部材での解体搬出と考えてますでしょうか。</p> <p>（コストアップが予想されます）</p>	<p>必要に応じて、ご検討ください。</p>